

TOPICS

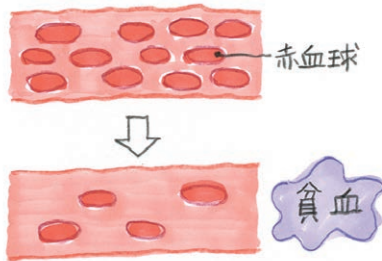
[Vol.91]

貧血って、なに？

血液内科 村田 誠

貧血って、なに？

ふらっとすることを「貧血になった」という言葉で表現されることがあります。しかし実際は、**貧血とは血液に含まれる赤血球の数や濃度が下がること**をいいます。ですので、たとえば起立



性低血圧やめまいに伴ってふらっとすることもありますが、それらは本当の意味での貧血ではありません。手元にご自分の血液検査の結果があればご覧ください。ヘモグロビン(またはHb)と書いてある項目が、赤血球の濃度を表しています。そこに「L (Low)」や「↓」といったマークが付いていたら、あなたは貧血です。

貧血の程度が軽ければ、無症状のこともあります。ある程度進行すると、ふらつき、だるさ、疲れやすさ、集中

力の低下、眠気、頭痛、耳鳴り、動悸、息切れなどを感じるでしょう。ひどいと失神を起こすこともあります。



なぜ貧血になるの？



貧血になる原因は主に3つあります。

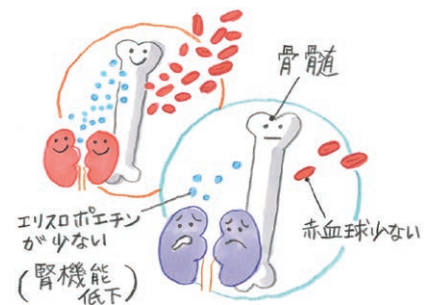
1つ目は**赤血球の喪失**、つまり出血です。鼻出血、吐血、下血などがあると、その分赤血球は減ります。少量ならば新しく作られた赤血球によってすぐに補われますが、大量に出血した場合は貧血になってしまいます。もっとも、一度に大量に出血すれば誰でもすぐに病院を受診するでしょう。むしろ気を付けないといけないのは、少量ず

つ出血する場合です。例えば、消化管に潰瘍やがんができていてそこからじわじわ出血している場合や、切れ痔があって毎回ではないけれど時々排便時に出血を繰り返している場合、そして女性で過多月経の場合などは、あまり本人も自覚がないままに貧血が進行していることがあります。



2つ目の原因は**赤血球産生の低下**、つまり赤血球が上手く作れないことによるものです。赤血球を作る材料とし

て鉄、ビタミンB12、葉酸などが重要ですが、これらが不足すると赤血球を十分に作ることができません(鉄欠乏性貧血など)。腎臓は貧血を感じ取って赤血球の産生を促すエリスロポエチンという物質を作りますが、腎機能が低下していると、このエリスロポエチンを十分に作ることができず、赤血球の産生が低下します(腎性貧血)。鉄やエリスロポエチンなどが十分にあっても赤血球が上手く作れなくなる病気もあります(再生不良性貧血など)。



血液は骨の中の骨髄というところで作られますが、そこに本来は存在しないはずの細胞、例えば白血病細胞などが増殖してくると、正常な細胞を作るスペースが減って、赤血球が上手く作れなくなります。まれに遺伝的に貧血の人もあります。

3つ目の原因は**赤血球の崩壊**です。



赤血球には元々寿命があって120日程度とされています。古くなった赤血球は脾臓などで壊され、一方、新しい赤血球が骨髄で作られ、バランスが保たれています。しかし、まだ古くなっていない赤血球を脾臓や血管の中でどんどん壊してしまう病気があります（溶血性貧血など）。

どんな検査をするの？

基本は血液検査（採血）で診断します。赤血球数やヘモグロビン（Hb）が低下していることを確認し、さらにその原因を見つけるために検査項目を追加していきます。骨髄の検査が必要

になることもあります。また、脾臓が腫れていないかを確認するために、腹部超音波検査やCT検査などを行うこともあります。



治療は？



貧血の原因に合わせて治療法が変わってきます。出血している場合は、その止血が不可欠です。鉄、ビタミンB12、エリスロポエチンなどが不足している場合には、それぞれの内服薬や注射剤を投与します。赤血球を作る材料があるのに赤血球が上手く作れない病気（再生不良性貧血など）や、赤血

球を過剰に破壊してしまう病気（溶血性貧血など）は、免疫の異常な反応がその発症に関与していると考えられていて、免疫抑制剤を経口や注射で投与することがあります。白血病に伴う貧血は、白血病そのものに対する抗がん剤治療や造血幹細胞移植などを行います。

さいごに

なかには月単位や年単位でゆっくりと進行する貧血もあります。そのような場合、体が貧血に慣れてしまい、たとえ症状が軽くても、貧血自体はかな

り進行していることがあります。少しでも思い当たることがあれば、お早めに当院血液内科へご相談ください。



滋賀医科大学医学部附属病院 理念

「信頼と満足を追求する『全人的医療』」

滋賀医大病院ニュース第64号別冊

編集・発行：滋賀医科大学広報委員会

〒520-2192 大津市瀬田月輪町

TEL：077(548)2012(総務企画課)

過去のTOPICS(PDF版)はホームページでご覧いただけます。



●理念を実現するための 基本方針

- 患者さんと共に歩む医療を実践します
- 信頼・安心・満足を提供する病院を目指します
- あたたかい心で質の高い医療を提供します
- 地域に密着した大学病院を目指します
- 先進的で高度な医療を推進します
- グローバルな視点を持ち、人間性豊かで優れた医療人を育成します
- 将来にわたって質の高い医療を提供するため、健全な病院経営を目指します